



地域おこし 協力隊だより

第12回

うがいしげひさ
鶴飼 成久



地域おこし協力隊の鶴飼です。

季節の移り変わりも早いもので、下妻に来てから1年半が経ちました。下妻のPRのため、今年度から写真撮影だけでなく動画撮影も始めました。桜の季節には、砂沼広域公園・小貝川ふれあい公園・観音寺など、市内の名所をまわりました。下の写真はその時に撮影したものです。

動画撮影時には、カメラを水平に保つ大きな機械に乗せて、揺れないようにそりそりと歩いているので、とても目立っていると思いますが、温かく見守ってもらえると嬉しいです。

私が下妻に来てからは感染症の影響もあり、祭りやイベントがことごとく中止になっていましたが、4月に観桜苑で開催された「スカイランタンの打ち上げ」の撮影に伺い、下妻市民の熱気を肌で感じました。顔なじみの方とバツバツお会いした時には地元の友達に会ったような安心感があり、下妻に少しずつ溶け込んでいるのかなと感じました。

イベントが増えると新たな下妻の魅力と出会えるのではないかとワクワクしています。引き続き、写真や動画を通して下妻の魅力を発信していきます。

■しもつまっぶ

URL <https://www.shimotsumap.com/>



しもつまっぶURL

■メールアドレス ugai.shimotsuma@gmail.com



菜の花と桜（小貝川ふれあい公園）

問企画課 ☎43-2113 FAX43-1960

春の全国交通安全運動 4月6日

街頭啓発活動を実施

4月6日午前7時30分から、下妻警察署の協力により、市内交通関係団体から37人が参加し、本宿交差点でドライバーに安全運転などを呼びかけました。

この運動は、4月6日から15日までの10日間、広く国民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、国民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的として、毎年、実施されています。



本宿交差点付近で啓発活動中の参加者

「下妻城」御城印配布会を開催

4月23日

多賀谷時代まつり実行委員会は、下妻を拠点に活躍した戦国武将多賀谷氏に焦点をあて、下妻の歴史と文化の再発見などを目的に、例年4月に「多賀谷時代まつり」を開催していますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、3年間開催できませんでした。

今回、同会では、下妻の戦国武将多賀谷氏のPRのため、多賀谷氏の家紋である「瓜に一文字」をあしらった「御城印」を作成し、「下妻城」御城印配布会を開催して、来場者（先着30人）に無料で配布しました。

同会実行委員長の川澄次男さんは、「来年はまつりが盛大に開催できるよう、願いを込めて御城印を作りました。自分たちで立ち上げたまつりですので、今後も続けていきたいです」と話していました。



(上) 配布された御城印
(左) 御城印を受け取る親子

活動ありがとうございました

下妻食と農を考える女性の会解散 3月25日

「下妻食と農を考える女性の会」(ウィマム)は、国県市などの支援により平成10年に発足し、下妻の特産品となった梨ジャムや飲むヨーグルト、ハムやウインナーなどの加工品を製造・販売してきました。これまで同会では、2001年には茨城県農産加工品コンクール優良賞、2004年には第8回園芸きり産地コンクール優良賞、2008年には農山漁村女性チャレンジ活動優良賞、2014年には茨城県功績賞などの数々の賞に輝き、国、県などからその活動が評価されてきました。

同会は、目的としてきた郷土の風土が育んだ伝統的な食文化の伝承などにより、豊かな食生活と健康づくりの推進と地域の活性化が当初の目的を達成したとし、この日解散総会を開催しました。

同会会長として活動を牽引してきた横島幸子会長はこれまでを振り返り「特産品を作り出そう、お母さんたちの就業の場を作ろう、という思いがあり、活動を始めました。会では、企画・製造・販売を一貫して行うことができ、大いにやりがいがありました。また、国内外の人たちとの交流が、得難い機会となりました。これまでの人との触れ合いは宝物のように感じています」と話しました。



総会に臨んだ会員の皆さんと横島会長(前列中央)、菊池市長(前列左から2人目)

観桜苑でスカイランタン打ち上げ体験を開催

4月2日

一般社団法人下妻青年会議所主催により「Sanuma Sky Lantern」が開催され、幻想的な光が観桜苑に浮かびました。この日夜空に上がったランタンは300基。LED電球とヘリウムガス風船を組み合わせたもので、事前申し込みをした参加者がそれぞれの願いなどを込めて空に放ちました。イベントの最後には、(株)日本橋丸玉屋による花火のパフォーマンスが行われ、参加者は春の夜を楽しみました。

※このイベントは、観桜苑の管理者である市の許可を得て実施されたものです。

※ランタンはタコ糸につながっており、各参加者が回収できるようになっています。



幻想的なランタンの光